



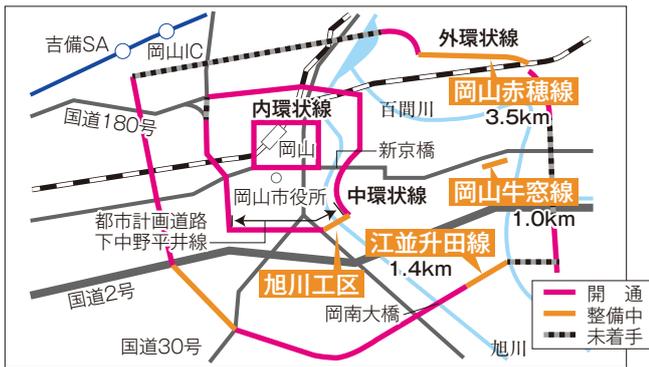
はなおか 栄太郎 市政報告

Vol.4 令和5年 夏号

令和5年6月定例議会 一般質問(抜粋)



河川内の橋脚が3基完成



◎都市計画道路下中野平井線等の幹線道路整備について

Q 都市計画道路下中野平井線(旭川工区)の進捗状況は。

A 現在約98%の用地を取得し、旭川に架設する橋梁の橋脚工事等を進めているところであり、事業費ベースの進捗率は昨年度末で約63%となっております。

Q 建設資材価格上昇による都市計画道路下中野平井線(旭川工区)への影響は。

A 建設資材の価格上昇による事業への影響については、昨年4月から1年間で鋼材が約10%、生コンクリートが約15%上昇しており、工事費の増加が懸念される状況となっておりますが、工事の進捗に影響が出ないよう、しっかりと財源確保に努めてまいります。

Q 都市計画道路下中野平井線(旭川工区)においては、1日でも早い開通を望まれている声を多く聞きをしますが、今後の早期開通に向けての

お考え方は。

A 今後、橋梁の上部工やランプの工事など、大型構造物の整備を行っていく予定であり、引き続き、しっかりと財源の確保に努めながら、できる限り早期に開通するよう、工事を進めて参りたいと考えております。

Q 県道岡山玉野線から岡南大橋へ自動車が入りようとする交差点の混雑緩和が期待できる外環状線の市道江並升田線の進捗状況と開通予定は。

A 現在、中区江並から中区桑野間で事業を進めており、進捗状況については、約7%の用地を取得しているところです。開通時期については、現時点で具体をお示しできる段階にはありませんが、引き続き用地取得等を進め、早期の開通を目指してまいります。

Q 県道岡山牛窓線(3工区)の進捗状況と今後のスケジュールは。

A 岡山牛窓線の中区山崎から中区海吉間の進捗状況については、現在約98%の用地を取得し、水路のボックスカルバート工事などを進めているところです。事業費ベースの進捗状況は昨年度末で約83%となっております。今後のスケジュールにつきましては、早期開通を目指して、残りの用地取得に努めるとともに、ボックスカルバート工事、舗装工事などを順次進めることとしております。

Q 主要地方道岡山赤穂線(中井～宍甘)の進捗状況と開通予定は。

A 現在、新幹線及び在来線のアンダーパス工事を進めているところであり、事業費ベースの進捗率は、昨年度末で約36%となっております。開通時期については、具体をお示しできる段階にはありませんが、中区中井側からの用地取得を順次進めるとともに、まずはアンダーパス工事終了後、取付道路の整備や用地買収を含む宍甘交差点の改良を行い、国道250号宍甘交差点から県道東岡山御津線までの区間の早期開通を目指してまいります。

◎個別避難計画について

Q 避難行動要支援者の心身の状況の変化などに対応するため、適時適切に更新や見直しをすることが必要だと考えますが、ご所見は。

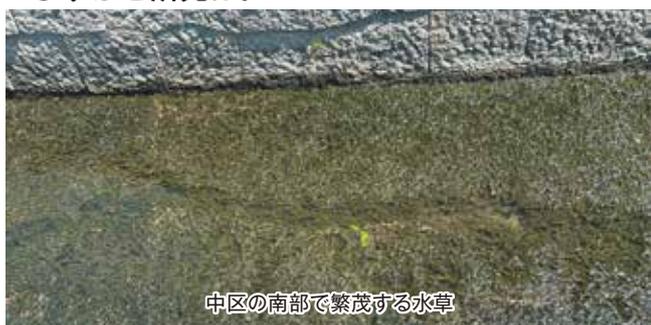
A 議員ご指摘のように、計画策定後に要支援者の状態、変化が生じると考えております。それに加えまして、支援者の方も、その方のそれぞれの状



況ってというのは変わってくるかと思えます。計画の実効性を継続して担保するためには、議員が申し上げられた通り、適宜適切に更新が必要だと考えております。ただ、現状ではどのようにその情報等々を収集するか、まだできておりませんのでこれからその辺りをどういうふうに把握していったらどう対応すべきか、検討して参りたいと考えております。

◎用水路の水草対策について

Q 成長前のより早い時期での除去や、断片からでも成長する水草の拡散を防ぐための網などを用いてみるなどの防除対策を検討すべきだと考えますがご所見は。



中区の南部で繁茂する水草

A 現在、地域の方々のご協力を得て除去作業を行っておりますが、除去について負担軽減に繋がる有効な手だてがなく、除去方法について模索しているところであり、議員ご提案の方法について検討させていただくとともに、引き続き負担軽減に繋がる有効な除去方法の事例等について注視してまいります。

◎福祉交流プラザへのWi-Fi環境整備について

Q Wi-Fi環境整備の必要性について考え方は。

A 福祉交流プラザでは、相談事業や啓発事業のほか、各種講座を開催しており、シニア向けスマホ講座などのインターネットを活用した講座のニーズが高まっていると認識しています。デジタル化の進展に伴って、行政や民間によるインターネットサービスがより普及すると考えており、今後、新たな受講者が増えていくことも予想されることから、利用者が手軽にネットにアクセスでき、様々な情報に触れることができるWi-Fi環境の整備は望ましいことと考えておりますが、新たにWi-Fi環境を整備する場合には費用も生じることから、今後、利用者のニーズなども見極めながら検討して参りたいと考えております。

令和4年度末に祇園用水から雨水管への取り込み量の増大を目的とした、東高前樋門の断面を拡幅する工事が完成しました。これにより祇園用水の水位を低下させることで、上流の国富付近のみならず、下流域においても浸水被害軽減の効果が期待されます。



また一つ地域の声がかたちになりました

平井地区

車両の脱輪防止のためポール等を設置。



関連道路整備令和5年度事業費

都市計画道路下中野平井線(旭川工区)

約770,000千円

県道岡山牛窓線(3工区)

約25,000千円

市道江並升田線

約130,000千円

主要地方道岡山赤穂線

約1,710,000千円